

2018(H30).10.21

全国大会県予選の第1戦は83-0で合同Cに快勝！！





平成30年10月21日(日)堀原運動公園競技場で 第98回全国高校ラグビー大会 茨城県予選の2回戦が行われ、1回戦シードの日立一高は前半52-0、後半31-0、計83-0で合同C(下館工業、三和、守谷)を破り、準々決勝進出を決めました。

今大会は、夏の間、受験勉強に集中していた3年生も続々と練習に復帰、フルメンバーでのエントリーとなりました。

雲一つない快晴に恵まれ、午後1時キックオフ

試合開始直後からテンポの良い球出しで優位に試合を進めます。なお、今回はできるだけ実名で記載していますが、現場にはスローVTRがないので得点に関係した選手等の記載が間違っていたら御勘弁ください。(もちろん、トライした人やここに名前が出てくる人だけが偉いんじゃないくて、ラグビーは全員がそれぞれの個性に応じた役割を全うすることでゲームを作っていくスポーツです。ひたむきにボールを獲得する人、そのボールをフィニッシャーに繋ぐ人、そのまたサポートをする人...誰一人欠けても、ゲームは成立しません。)

まずは開始3分、ラインアウトからのこぼれ球をキープし、敵陣ゴール前ラックからPR鈴木(大)がインゴールに持ち込み先制トライ、ゴール成功し(7-0)とリード

続いて5分には、敵陣ゴール前でラックを連取し、またもPR鈴木(大)がトライ、ゴール成功(14-0)

7分、CTB角田のビッグゲインから、フォローしたFL松藤がトライ、ゴール成功(21-0)

15分、ラインアウトから右オープンに展開し、FWが繋いでFL松藤がトライ、ゴール成功(28-0)

17分、キックチャージからラック、ターンオーバーでマイボールにし、BKに展開、右WTB田所がトライ、ゴール不成功(33-0)

23分、敵陣ゴール前ラインアウトモールを押し、サイドを突くもゴールラインの勘違いがあったかトライが認められず、ラックから左に展開し、CTB志賀がトライ、ゴール成功(40-0)

27分、センタースクラムからNo.8鈴木(健)→SH尾又と繋ぎ、内にリターンを返し、フォローしたFL松藤がトライ、ゴール成功(47-0)

30分、またもスクラムからNo.8鈴木(健)→SH尾又→WTB田所とつないでトライ、ゴール不成功(52-0)でハーフタイム

後半も、開始3分にラックからSH尾又が持ち出しWTB田所に繋いで走り切りトライ、ゴール不成功(57-0)

6分にも、ラックからBK右に回し、WTB田所が個人技で走り切りトライ、ゴール成功(64-0)

11分、FW・BKが繋いで最後はラックから右に回してCTB角田がトライ、ゴール不成功(69-0)

この後、3年井町がFBに、綿引がLOに入りました。

その後順次1年生も含めてほぼ全員が交替で入ったこともあり、ややコンビネーションが噛み合わず、加えて相手FWの負傷退場で試合が中断するなどリズムをつかめず、次のトライは23分(インジュアリータイムを除く)となりました。連続攻撃を仕掛けゴール前ラックからPR鈴木(大)が飛び込みトライ、ゴール成功(76-0)

最後は、33分にキックチェイスからラック、サイドを突いたNo.8鈴木(健)がトライ、ゴール成功(83-0)となったところでノーサイド

FWにも、BKにも、注文したいことは多々あるけれど、まずは3年生がみんな揃って試合に臨めたことを讀みたい、そして良かったね！と云いたい気分です。細かい反省点は、これからの1週間で監督とともに調整していきましょう。

次は、いよいよ今年4回目の清真学園との決戦です。先方も、全国大会予選に向けては、毎年キチンと仕上げてくるチームです。

今回は、少しOBの応援が少なかった気がします。次回こそは、スタンドを日立一高関係者で埋めて、一丸となって勝利を獲得しましょう！！